

国際ワークショップ記念講演会

『アジアに於けるツル保護に向けた活動』

湿 地 之 神

丹 頂 鶴

II

講演者

JAMES HARRIS 博士

IUCN/WI SSC CSG 代表・国際ツル財団副代表

『種の保存委員会 (SSC) のツル専門家グループ (CSG) の仕組み
と今後の活動方針について』

LIYING SU 博士

国際ネイチャースクール創設者・中国東北林業大学客員教授

『中国でおこなわれているツル保護に向けた国際プロジェクト

～国際ネイチャースクール～
『God of the Wetland II
The Red-crowned Crane

湿原の神 II
タンチョウ

日時 2013年8月7日 午前9時30分～午前11時30分

会場 釧路市立博物館 (釧路市春湖台 1-7 TEL0154-41-5809)

主催 (問合先) NPO 法人タンチョウ保護研究グループ (TEL0154-22-1993)

共催 釧路市

습지의 신 II
드르미 (희드르미)

Бог болот II
японский журавль

この講演会は平成 25 年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金

・イオン環境財団の助成を受けて開催されます

国際ワークショップ記念講演会

『アジアに於けるツル保護に向けた活動』

プログラム

開会式 9:30~10:00

<主催者挨拶>

NPO 法人タンチョウ保護研究グループ 理事長 百瀬 邦和

<開会宣言>

正富 宏之 NPO 法人タンチョウ保護研究グループ 理事

<挨拶>

菊地 勝典

釧路市湿地保全主幹・釧路国際ウェットランドセンター 事務局長

西山 理行 環境省釧路自然環境事務所 所長

講演会 10:00~11:30

JAMES HARRIS 博士

IUCN/WI SSC CSG 代表・国際ツル財団副代表

『種の保存委員会 (SSC) のツル専門家グループ (CSG) の仕組み
と今後の活動方針について』

SU LIYING 博士

国際ネイチャースクール創設者・中国東北林業大学客員教授

『中国でおこなわれているツル保護に向けた国際プロジェクト
～国際ネイチャースクール～』